



2002年4月23日 第3種郵便物認可（毎月3回5の日発行）  
2019年3月16日発行 SSKW 増刊通巻4756号

# moderato

社会福祉法人藤沢育成会

【モデラート：中くらいの速さで（音楽用語）】

Vol.80



## ■「活動を始めて半世紀～これからの一歩に向けて～」

— 各事業所施設長・所長、2019年度の抱負を語る …… P2-P3

## 【特集】チャリティボーリング報告 …… P4-P5

■表彰職員紹介「それぞれの勤続年数を迎えて」 …… P6

■「Samu's Voice」：理事長コラム …… P7

■「ますます華麗に 節子の部屋」：西條節子さんコラム …… P7

■「あっと！」表紙解説 …… P8

2002年4月23日 第3種郵便物認可（毎月3回5の日発行）  
2019年3月16日発行 SSKW 増刊通巻4756号

## 『あっと！』 日常の中で 見つけたアート

「ふるーつ！ フルーツ！ FRUIT！」

彼女の描く絵は  
いつも果物がいっぱい。

旬な物から  
テレビで見た事が  
ないような物まで様々。

どうして  
果物の絵を描くのか？

答えは彼女しか分かりませんが、

ついつい引き込まれてしまいます。

（湘南あおぞら 松本 慶太）

●編集／いつわ会【（社福）藤沢育成会 施設利用者家族会】

●〒251-0016 藤沢市弥勒寺2-7-13（湘南あおぞら内）TEL0466-25-5551 FAX0466-25-5556

●責任者／石川 修

●（社福）藤沢育成会URL ◇ <http://www.f-ikusei.or.jp/>

●発行所 〒157-0073東京都世田谷区砧6-26-21

●特定非営利法人障害者団体定期刊行物協会

●定価50円

## 2019年度 各事業所施設長・所長の抱負

# 「活動を始めて半世紀」 ～これからの一歩に向けて～

INCLUSION  
FUJISAWA

## 藤沢育成会

法人本部	湘南あおぞら	サービスセンターぱる	湘南だいち	湘南セシリア	みらい社	よし介工芸館	アートスペースわかくさ	湘南ゆうき村	アポロ
施設長職	石塚和美	倉重達也	石川歩	伏見康一	佐藤貢	妹尾貢	三島悟	三島悟	アポロ

湘南あおぞらに住んでいる人が生き生きと暮らせるように、そしてその人らしい暮らしを追い求めて、職員、ご家族、地域の人々の力を借りて2019年度も努力していきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

「街へ！街へ！  
もっと街へ！」

倉重 達也  
法人事務局 湘南あおぞら  
施設長

サービスセンターぱるは、昨年で20周年を迎ました。地域生活支援を行う事業所の一つとして、「地域で」が特別な言葉ではなく当たり前になるよう、次の10年のスタートにふさわしい事業展開を行いたいです。

「新たな一步を」

「みんな生き生きと」

石塚 和美  
法人事務局  
事務局長

石川 歩  
法人事務局 サービスセンターぱる  
施設長

湘南セシリアとみらい社の施設長として2年目を迎えます。いろいろなものが新しく感じた昨年度から今年はより厚みのあるものにしたいと考えております。

湘南セシリアのテーマは「チームで解決」、みらい社のテーマは「みらい社品質」で進めたいと考えています。

「今年はより  
厚みのあるものに」

佐藤 貢  
湘南セシリア  
施設長 みらい社  
施設長

今年度は今まで以上に多くの方のご意見、語り合いを大切にしていきたいと思っております。ぜひお気軽にお声かけ下さい。「元気」「気配り」「気づき」(3K)をモットーに頑張ります！

「3Kを  
モットーに！」

妹尾 貢  
よし介工芸館 アートスペースわかくさ  
施設長

「アートが地域の  
いろいろに」

法人理念に基づき、利用者、ご家族の皆さま、地域の皆さまがよりよく暮らせる街づくりを目指すとともに、すべての職員が働きやすい環境づくりを行いたいと思います。どうぞ宜しくお願ひいたします。

伏見 康一  
相談支援プラザ  
施設長 湘南だいち  
施設長

平成最後かつ新元号という新たな時代の幕開けに、湘南ゆうき村兼アポロの施設長になりました三島悟です。「三島」は、「みしま」と読みます。若輩者ではありますが、職員と「和衷協同」して励みます。よろしくお願ひ致します。

「平成と  
法人設立30周年を  
迎えて」

# 第1回藤沢育成会事業所対抗 ボウリング大会



2月22日、湘南とうきゅうボウルにて、第1回藤沢育成会事業所対抗ボウリング大会が行われました。

大会は、藤沢市ボウリング協会様の主催で、チャリティイベントとして開催していただきました。

はじめに主催である藤沢市ボウリング協会の杉下様にご挨拶いただき、その後石川理事長、倉重常務理事、倉田理事、相澤理事による始球式を行いました（理事長、倉田理事はストライクでした！）。

その後、参加者が次々とゲームをスタートしました。

湘南セシリ亞、湘南あおぞらの2つの入所事業所と、みらい社、よし介工芸館、湘南ゆうき村、湘南だいちの4つの通所事業所からそれぞれ4~5名の利用者さんに代表として参加し、1ゲームマッチのチーム戦を行いました。驚くほどのスピードボールを投げる方、投球台を使う方、両手で投げる方、みなさんそれぞれのやり方でボウリングを楽しんでいました。ダブルも含めたストライク、スペアが多数出る白熱したゲーム展開でしたが、最終的には、僅差で湘南セシリ亞が優勝となりました。準優勝はよし介工芸館、第3位はみらい社（1人少ないなか、頑張りました！）でした。

第3位までの賞品、賞状と参加賞をお渡しし、盛況のうちに終えることが出来ました。

来年度も是非開催したいです！



# 表彰職員紹介 「それぞれの勤続年数を迎えて」



石田 友基  
よし介工芸館

大学生の頃に湘南ゆうき村で実習をし、その後藤沢育成会に入職したのですが、その時の事がつい最近のことのように感じるほど、あっという間の10年でした。初心を忘れずこれからも頑張りたいです。



高橋 宏明  
相談支援プラザ

10年前を振り返ると様々なことを経験できました。湘南あおぞらでは利用者さんの「生活」を知り、ぶれっじでは「児童とその家族、地域」を学びました。人に恵まれて頑張った10年。恩返しの10年にしていきたいと考えています。



柿沼 沙織  
湘南セシリ亞

新卒で入職し、悩みながらの毎日でしたが、あっという間に10年が経ちました。いつも支えて下さる方々へ感謝し、これからも笑顔で利用者さんの「嬉しい! 楽しい!」瞬間のお手伝いができたと思います。



森田 龍士  
黒崎ホーム

2009年に藤沢育成会で勤務を始めて早10年、あっという間に過ぎて気づけば40歳になっていました。身体にガタがくる年齢に突入しましたが、これからも変わらず、楽しく支援をしていきたいと思います。



原 純子  
湘南あおぞら

2009年から非常に勤として働き始めあっという間の10年でした。プライベートなやり合いからは、「表情も違うし変わったね」と言われて褒められる事が多くなり、務められた事に感謝しています。これからも体力続く限り頑張りたいと思います。



井窪 有紀子  
サービスセンターばる

この10年はあっという間だった気もします。日々子どもたちと共に、泣いたり笑ったり、考えたり、悩んだり、一人ひとりの成長を感じながら、ともに過ごす事が出来るのは大きな喜びです。小さな働きしかけていない私ですが、これからも頑張りたいと思います。



吉見 美江  
黒崎ホーム

ボランティアのつもりで始めた送迎ドライバーでした。その後朝の支援、そして自分にはとっても無理だと思っていた世話人にいつの間にかなってしまいました。お世話をしているようで、自分が一番成長させて頂いていると実感しています。



鈴木 勝  
湘南ゆうき村

もう20年、まだ20年、どう受け取るべきか悩むところですが、22歳で藤沢育成会に入れてもらった私もいまや43歳…やっぱり長いですね(笑)。今後も自分なりに藤沢育成会を盛り上げていきたいと思います。



河野 ゆかり  
湘南あおぞら

20年。続けることの苦しさ、厳しさ、素晴らしさを感じております。人としてナースとして10年後も同じことを感じられるように健康と笑顔を大切に、まだまだ続けていきたいと思っております。続けることは私の自慢と誇りに思っております。



高木 千枝子  
湘南あおぞら

利用者のみなさまご家族のみなさまに育てていただいたこの年月に感謝申し上げます。利用者の方々が喜びのある生活を送ることご家族のみなさまに安心していただけることを念頭において参りました。



池端 君恵  
アートスペースわかくさ

30年前湘南セシリ亞立ち上げに向け、学校の木製の机と椅子で、色々と話し合ったことが懐かしく思われます。あれから30年、あっという間に自分自身でも驚きです。これからも細く永く頑張っていけたらと思います。



小林 博  
本部・非常勤

私の人生の歩みは藤沢育成会とともにあり、法人の30年の歴史は、私の後半生の履歴そのものです。悲喜こもごもの出来事を共にした利用者の方たち、職員の仲間たちに改めて感謝したいと思います。

## Samu's Voice 17

社会福祉法人藤沢育成会 理事長 石川 修



### 招待行事～ボウリング

ご招待いただき事業所対抗のボウリングを楽しんだ。初めての方、時折楽しんでいる方、それにゲームに興じ笑顔がはじけた。カッコいいからストライクを取れる訳でもなく、坐位から投げる方、補助具で投げる方がストライク、補助ロープに跳ね返ってスペアなど悲喜こもごも。倉田、相沢両理事のおかげで利用者と付き添い職員が同じ舞台で楽しんだ。それがとても新鮮ありがとうございました。“利用者さん”“利用者様”と呼ぶようになり利用者との距離を遠くしたり、白けさせると感じていたので、一緒に悔しがったり、喜ぶ姿がとても印象的だった。樂

しいことや嬉しいことは、お互いの立場や役割を外し“人と人の関係”にした。それは“利用者様”と言ふ時には感じにくい。障害福祉は“人と人の関係”。だから、お客様でも家族でもないが、親近感がある関係でいたい。だから常にミッションを意識する。それは“インクルージョン藤沢”。だから、ボウリング場ではじける笑顔は“それぞれのマイライフ”。共に喜ぶ姿がインクルージョンを現している。

ご招待いただいた藤沢市ボウリング協会（湘南とうきゅううボウル・江の島ボウル）に感謝申し上げます。

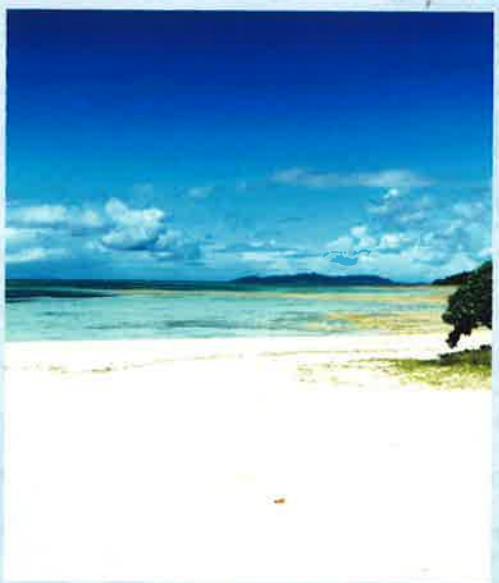
### ますます華麗に 節子の部屋



藤沢育成会後援会『いずみ』会長  
西條 節子

#### 沖縄の海

沖縄の血がサンゴに受け継がれ、透きとおったアオイ熱帯魚の群れ、星砂の島々を回り訊ねただろう。水手(かこ)はゆったりと保育園の子ども達を送り出している。今迄かわらないのに、人間の底知れぬ欲が深く、海をこわしていくのに、見て見ぬふりをしていて、いいのだろうか。



### 後援会「いずみ」総会 及び 石川理事長と語る会 の開催について

日時：令和元年6月6日(木)午前10時30分～12時30分

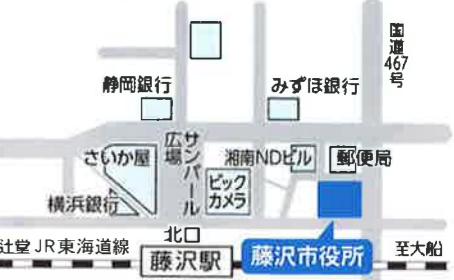
場所：藤沢市役所5F 市民会議室 2号室

内容：1部 ▶ 藤沢育成会後援会「いずみ」総会

2部 ▶ 法人石川理事長と語る会

- (1) 講演会「利用者・家族の高齢化に伴う諸問題」
- (2) 懇話会 意見交換会

問い合わせ：0466-25-5551 (湘南あおぞら)



住所：藤沢市朝日町1番地の1